

4月も役立つ講座がいろいろ!

シングルマザーの会

◆4月2日(日) 13:30~15:30
 場所: 参画センター 相談室
 参加費: 無料



子育ておしゃべりサロン

◆4月12日(水) 10:00~12:00
 場所: 参画センター 学習研修室3
 参加費: 無料



就労相談

◆相談日: 毎週月・水・金 (予約制・1回50分)
 時間: 10:00~17:00 (センター相談室B)
 ★経験豊かな女性キャリアコンサルタントが親身に対応します。適正検査もできます。
 (無料の託児サービスもあります)



知ってる?

男女共同参画のキーワード

性犯罪の厳罰化について

政府は、性犯罪を厳罰化する刑法の改正法案を3月上旬にも閣議決定する方針だ。強姦(ごうかん)罪の名称を「強制性交等罪」に変更する。法定刑を引き上げるほか、男性が被害者の場合や、告訴がないケースでも起訴できる「非親告罪」とし、罪に問えるようになる。成立すれば、明治時代の刑法制定以来の大改正となる。

性犯罪に関する刑法見直しは、被害者の心理的負担が大きい親告罪制度の見直しや厳罰化を求める声が強まる中、法務省で検討を進めてきた。昨年9月には、法相の諮問機関「法制審議会」が、刑法の見直しを答申していた。現在の強姦罪の法定刑は「懲役3年以上」だが、見直しにより、殺人罪の下限と同じ「懲役5年以上」に引き上げられる。強制わいせつ罪とともに、被害者からの告訴がなくても立件できるようになる。

こうなる性犯罪厳罰化

現行		改正後
強姦罪の立件		
被害者の告訴が必要		告訴不要
罰則		
強姦罪	懲役3年以上	懲役5年以上
強姦致死傷罪	懲役5年以上	懲役6年以上
親などによる性暴力		
児童福祉法などを適用		強姦罪などを適用
強姦罪の被害者		
女性のみ		男性も



5月の予告

やさしい英語で男女共同参画を学ぶ講座

◆① 5月10日(水)・② 6月7日(水)
 各回とも 10:00~11:30

講師: 高松トーストマスターズクラブ
 内容: ①女性の政治参画
 ②就業分野における男女差

場所: 参画センター学習研修室3

定員: 30人程度

参加費: 無料

託児: あり・無料(1週間前までに要予約)



転勤者とさぬき人のはじめまして講座

「たかまつミライエ」大人気のプラネタリウムを体験しよう!

◆5月25日(木) 13:30~15:00

場所: 参画センター学習研修室3・プラネタリウム

定員: 30人程度

参加費: 500円

託児: あり・無料(1週間前までに要予約)



<遅れた対応、ようやく実現へ>

今回の性犯罪厳罰化のきっかけの一つは国連の動きだ。法務省の資料によると、国連の女性差別撤廃委員会は2003年、「強姦(ごうかん)罪の厳罰化」と「近親姦の規定」を締約国に要請した。09年には「非親告罪化」も加えた。児童の権利委員会は04年に「暴行・脅迫が無くても強姦罪を適用できる年齢の引き上げ」、10年に「被害者の性差撤廃」を勧告。自由権規約委員会も同様の勧告を繰り返した。

これを受け、多くの先進国では法改正が進み、改善されたが、日本では遅れた。10年に閣議決定された第3次男女共同参画基本計画で「強姦罪の見直し」が盛り込まれたのを受け、ようやく内閣府で刑法改正に向けた議論が本格化。今年9月に法制審が法相に刑法改正案を答申した。

(資料: 内閣府、朝日新聞、時事通信より)



3月の行事から

3/4

市民企画講座

アクションフォーラム&体験型
 アクションと家族・支援について〜家族という病〜

参加者数: 41人 場所: 学習研修室3

講師: 東山良子さん(ひろしま家族機能研究所所長)
 “家族の病とは対人関係の病”。“寂しさの中で病は進行し、家族の中で居たいから居続ける。このような密着した家族の中で病が発症していく。家族間のコントロール欲求に気付くが、問題は自分にある。各人が自立していくことが大事。これに気付く、手放す、語るという作業を継続することが必須である」と語られた。参加者から「家族と自分について再考する機会が得られ感謝します」等の感想があった。



3/12

ママ鉄・子鉄も大興奮 親子で集う鉄道模型

参加者数: 約400人

場所: 学習研修室全体

共催: 高松鉄道模型同好会

徳島模型鉄道の会、桃太郎鉄道

日曜日に開催したので、親子連れが多かった。男の子も女の子も電車の運転体験ができて嬉しそうだった。(参加者の感想)「子どもが部屋に入るなり目を輝かせていた。また、次回も開催を楽しみにしています」等。



3/10

男女が共に活躍するまちづくり講座

DV問題と子どもの貧困
 ~今、わたしたちに出来ること~

参加者数: 20人 場所: 学習研修室3

講師: 貝原己代子さん(特定非営利活動法人さんかくナビ理事長)

DV被害者の多くが、子どもの時から暴力や性被害を受けている人が少なくない。また、加害者自身も子どもの時に、差別を受けていることもある。DV被害者は20~40代が多い。DVの家庭の子どもの約3割は虐待を受けている。子どもの支援も重要である。(参加者の感想)「現場の声が聞いて身近に感じる事ができた。周りで困っている人がいたら、相談窓口を教えてください」等。



3/18

利用者懇談会 & 登録団体交流会

参加者: 29団体、35人

場所: 学習研修室3

利用者懇談会では、新センターの利用についての意見交換を、登録団体交流会では、活動PRや情報交換をして、参加団体の交流を深めた。(参加者の意見や感想)

「ミーティングスペースは無料で使い勝手が良いが、館内放送の音量が大きいとき気になる」「学習研修室で映画を見た時、窓の明かりが気になったので何とか対処してほしい」「学習研修室のモニターは良かった」等。

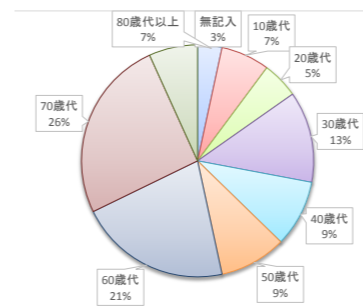


トピックス

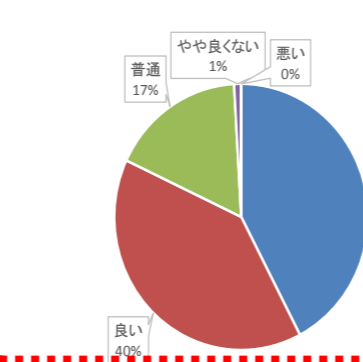
新参画センターの利用についてのアンケートから

新参画センターについて、アンケートに答えていただきました。(回答数: 118人、期間: H29. 1/4~2/28)

あなたの年代は?



新しいセンターについてどう思いますか?



今後の利用目的について

